

- 問1 明治時代初期の交通網の整備について述べた文として、当時の背景や状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大正デモクラシーの影響を受け、一般市民の自由な移動を保証するために政府が鉄道を建設した。 | 2. 欧米の技術を取り入れ、1872年に新橋と横浜の間で日本初の鉄道が営業を開始した。 | 3. 製糸業などの軽工業を発展させるため、全国の主要都市を一度に結ぶ鉄道網を1870年代に完成させた。 | 4. 日清戦争の賠償金をもとに、重化学工業を発展させる目的で新橋・横浜間に鉄道を敷設した。 |
|---|---|---|---|
- 問2 東京都などの大都市圏において、秋田県のような地方に比べて「騒音苦情件数」が多くなる背景や理由について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 高層マンションなどの集合住宅において、多種多様なライフスタイルの人々が密接して暮らしているため。 | 2. 土地の価格が非常に安く、広大な公園や空き地が各所に点在しているため。 | 3. 人口密度が低いため、個々の住宅から発生する音が周囲で目立ちやすくなっているため。 | 4. 一戸建ての住宅が多いため、屋外での活動による音が近隣に響きやすくなっているため。 |
|---|---------------------------------------|---|---|
- 問3 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方を中心に、経済力を蓄えた町人が担い手となって発展した文化を何といいますか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 元禄文化 | 2. 桃山文化 | 3. 天平文化 | 4. 化政文化 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問4 日本の平和主義に関わる歴史的な出来事において、1967年に当時の佐藤栄作首相が表明し、その後の国会決議によって日本の国是（国の方針）として確立された「非核三原則」の具体的な内容として正しいものはどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 核兵器を「使わず、作らず、持ち込ませず」という原則 | 2. 核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」という原則 | 3. 核兵器を「持たず、作らず、実験せず」という原則 | 4. 核兵器を「持たず、増やさず、輸出せず」という原則 |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
- 問5 日本の位置を特定する指標のうち、日本の標準時を決定する東経135度の経線よりもさらに東側に位置し、関東地方付近など本州の主要部を通る緯度と経度の数値の組み合わせを選びなさい。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 北緯35度・東経140度 | 2. 北緯40度・東経135度 | 3. 北緯45度・東経140度 | 4. 北緯35度・東経130度 |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
- 問6 ブラジルの農地面積は国土の約44%を占め、日本の約13%という割合と比較しても非常に高くなっています。このように広大な農地を活用して行われるブラジルの農業の特色として、正しいものはどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 寒冷な気候を克服するため、温室などの施設を利用した高度な園芸農業が中心である | 2. 地形が険しいため、山あいのわずかな平地を利用して自給用の作物を栽培している | 3. 広大な土地を利用して、コーヒー豆や大豆、トウモロコシなどを大規模に生産している | 4. 国土の大部分が砂漠気候であるため、外来河川の周辺でのみ綿花を栽培している |
|---|--|--|---|
- 問7 日本の時刻の基準を決める「日本標準時子午線」が通る地点の地理的背景について述べた文として、正しいものはどれか。なお、基準となる経線は東経百三十五度とします。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. その経線が通る秋田県は、日本海に面した東北地方の県であり、県庁所在地を東経百四十度の経線が通っている。 | 2. その経線が通る大分県は、九州地方に位置して瀬戸内海の一部に面しており、火山活動による温泉資源が豊富である。 | 3. その経線が通る兵庫県は、日本海側と瀬戸内海側の両方に面しており、県庁所在地の神戸市もその経線上に位置している。 | 4. その経線が通る高知県は、太平洋に面した四国地方の県であり、黒潮の影響を受けた温暖な気候が特徴である。 |
|--|--|--|---|
- 問8 7世紀から8世紀の国内の動きを整理した年表において、大化の改新以後の政治体制の確立について説明する場合、その根幹となった「法体系」の性質として最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 1. 唐の制度を参考に、刑罰のきまりである「律」と行政などのきまりである「令」を組み合わせたもの | 2. 仏教の教えを国の最高法規とし、寺院が土地や人民を管理するために作られたもの | 3. 欧米諸国の憲法を参考に、国民の権利を守り議会を開くことを目的として制定されたもの | 4. 武士が社会を治めるための慣習をまとめ、裁判の基準として制定されたもの |
|--|--|---|---------------------------------------|
- 問9 日本の電源構成（発電電力量の割合）に関する計画において、2010年度には約10%であった割合を、2030年度には22～24%まで引き上げる目標が掲げられているエネルギー源があります。このように、太陽光や風力などの自然の力を利用したエネルギーの導入を拡大する主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--|
| 1. 原子力発電への依存度を100%に高めることで、エネルギー自給率を向上させるため | 2. 発電時に二酸化炭素などの温室効果ガスを排出せず、地球温暖化を防止するため | 3. 天候や時間帯に左右されず、常に一定の電力量を安定して供給し続けるため | 4. 石炭や石油などの化石燃料の消費量を増やし、発電コストを大幅に抑えるため |
|--|---|---------------------------------------|--|
- 問10 不平等条約の改正項目の一つである「関税自主権の回復」が、1911年という時期に実現した背景を説明する内容として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 欧米諸国が日本に最新の軍事技術を提供する条件として、条約改正を提案したため。 | 2. 日露戦争の勝利などによって日本の国際的地位が高まり、対等な立場での交渉が可能になったため。 | 3. 第一次世界大戦の特需により日本の経済力が向上し、欧米諸国を圧倒したため。 | 4. ノルマントン号事件が発生したことで、欧米諸国が日本の法整備を認めざるを得なくなったため。 |
|---|--|---|---|
- 問11 地方公共団体の歳入において、住民や企業から徴収する「地方税」は、地方公共団体が自らの権限で収入できる財源の中核をなしています。これに対し、国から配分される資金などは他からの収入に頼る形となりますが、地方税のように地方公共団体が自主的に確保できる財源を総称して何と呼びますか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|----------|
| 1. 地方債 | 2. 自主財源 | 3. 依存財源 | 4. 国庫支出金 |
|--------|---------|---------|----------|
- 問12 ロシアの広大な国土に見られる自然環境と植生について述べた文として、タイガの特色を正しく説明しているものを選びなさい。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 1. 乾燥した気候に適応した、短い草が生える広大な草原地帯が続いている。 | 2. 一年中氷に覆われ、夏の間だけ地衣類やコケ類が生育する荒原となっている。 | 3. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んな硬葉樹林となっている。 | 4. 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。 |
|--------------------------------------|--|--|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 欧米の技術を取り入れ、1872年に新橋と横浜の間で日本初の鉄道が営業を開始した。	明治政府は、欧米列強に対抗できる国力を作る「富国強兵」の一環として、交通や通信の整備を急ぎました。1872年に開通した新橋・横浜間の鉄道は、イギリスから資金や技術者の指導を得て建設されたものです。日清戦争の賠償金を利用したのは1901年に操業を開始した八幡製鉄所であり、時代背景が異なります。また、1870年代はまだ鉄道網が全国に広がっておらず、主要な港と都市を結ぶことから始まりました。
問2	答え 1 高層マンションなどの集合住宅において、多種多様なライフスタイルの人々が密接して暮らしているため。	都市部では人口密度が極めて高く、効率的な居住のために高層マンションやアパートなどの集合住宅が一般化しています。壁や床を隔てて多くの世帯が隣り合って生活していることに加え、仕事や生活の時間帯が異なる人々が同じ建物内に共存しているため、音に関するトラブルが発生しやすくなります。これに対し、人口密度の低い地域では一戸建てが主流であり、物理的な距離が騒音の抑制につながっています。
問3	答え 1 元禄文化	江戸時代前期、徳川綱吉の時代を中心とするこの文化は、上方（京都・大阪）の豊かな町人層を背景に開花しました。19世紀に入り江戸を中心に栄えた化政文化と区別することが重要です。
問4	答え 2 核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」という原則	唯一の戦争被爆国である日本は、平和主義の観点から核兵器に対して厳しい制約を設けています。非核三原則は、核兵器を所有しない「持たず」、製造しない「作らず」、日本国内への配備や通過を認めない「持ち込ませず」の3つから構成されています。これらは法律や条約ではありませんが、日本の重要な政策方針として守られています。
問5	答え 1 北緯35度・東経140度	日本列島の位置関係を整理すると、東経135度よりも東側に位置する本州中央部には東経140度の経線が通っています。また、緯度については北緯45度は北海道の北端に近い位置を通るのに対し、北緯35度は本州のより南寄りの主要部を横断する形となります。この2つの数値の交点は、日本の国土のおおよその中心付近を示す目安として重要です。
問6	答え 3 広大な土地を利用して、コーヒー豆や大豆、トウモロコシなどを大規模に生産している	ブラジルは広大な国土と高い農地比率を活かし、世界市場向けの農作物を大量に生産する「世界の食糧庫」としての役割を担っています。特にコーヒー豆の生産量は世界1位であるほか、近年は大豆やトウモロコシの生産・輸出も拡大しており、企業的な大規模経営が行われているのが特徴です。
問7	答え 3 その経線が通る兵庫県は、日本海側と瀬戸内海側の両方に面しており、県庁所在地の神戸市もその経線上に位置している。	東経135度の日本標準時子午線は、近畿地方の兵庫県などを通過しています。兵庫県は本州の中でも珍しく、北の日本海と南の瀬戸内海という二つの海に面した広大な県域を持っており、その県庁所在地である神戸市もこの経線の影響を受ける位置にあります。他の選択肢に挙げられた秋田県、高知県、大分県は、いずれも東経135度の経線からは外れた位置にあります。
問8	答え 1 唐の制度を参考に、刑罰のきまりである「律」と行政などのきまりである「令」を組み合わせたもの	古代の日本は、先進的な統治技術を持っていた唐（中国）の仕組みを取り入れました。刑罰に関する「律」と、政治の仕組みや人々の義務を定めた「令」から成る法体系（律令）を整備することで、豪族による支配から天皇を中心とする組織的な国家へと移行を目指しました。武士の慣習に基づくものは中世の「御成敗式目」など、欧米を参考にしたのは近代の「大日本帝国憲法」などを指します。
問9	答え 2 発電時に二酸化炭素などの温室効果ガスを排出せず、地球温暖化を防止するため	地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素などの温室効果ガスを削減することは、国際的な課題となっています。再生可能エネルギーは、発電の過程でこれらのガスを排出しないため、環境負荷を抑える重要な手段として、日本でも2030年度に向けた導入目標が大幅に引き上げられています。
問10	答え 2 日露戦争の勝利などによって日本の国際的地位が高まり、対等な立場での交渉が可能になったため。	日本が関税自主権を完全に回復できたのは、日清・日露の両戦争に勝利し、さらに韓国併合を経て東アジアにおける地位を確立したことが背景にあります。国力が認められたことで、欧米諸国に対して対等な立場で権利を主張できるようになりました。ノルマントン号事件は1886年の出来事で、領事裁判権撤廃を求める世論が高まるきっかけとなったものです。
問11	答え 2 自主財源	地方公共団体の歳入は、大きく分けて自ら徴収する「自主財源」と、国や県から送られたり借金をしたりする「依存財源」に分類されます。地方税は、その地域で集めたお金をその地域の判断で使えるため、地方自治の原則である「自主財源」の最も重要な柱となります。一方、国に依存する財源は依存財源と呼ばれます。
問12	答え 4 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。	冷帯（亜寒帯）は、短い夏と非常に寒さの厳しい冬が特徴です。このような気候条件では、広葉樹よりも寒さに強い針葉樹が育ちやすく、シベリアから北ヨーロッパ、北アメリカ北部にかけて広大な針葉樹林帯が形成されます。なお、短い草の草原はステップ、苔などの地衣類が見られるのはツンドラ、オリーブなどは地中海性気候の植生です。